

## ソフトゼミⅣ第1回

# 変数と printf

### ◆ ゼミⅣとは

ゼミⅣではゼミ A の内容がすべて終わってしまった人向けに、さらに内容を深く学べるような応用問題を解いてもらいます。

### ◆ 変数&printf(上級編)

まずは次のサンプルコードを書いてみてください。

```
#include<stdio.h>
int main(void){
int n;
double m;
n = 13;
m = 12.34;
printf(“%d¥n”,n)
printf(“%f¥n”,m);
printf(“%5d¥n”,n);
printf(“%6.2f”,m);
return 0;
}
```

実行すると

```
13
12.340000
   13
  12.34
```

となりましたか？順番に見ていきましょう。

まず、変数を宣言しています。int 型の変数 n と double 型の変数 m です。

次にその変数に代入が行われています。n=13;m=12.34;のことですね。

printf 内の [, ] の後に数字ではなく変数が来ていますね。printf と変数はこのように使えます。そして printf は%(数字)d という使い方もあります。これは最低 5 桁で表示するという意味です。数字が 5 桁未満の場合は数字の前に空白が入ります。%(数字 a).(数字 b)f の場合は数字 a が最小桁数、数字 b が小数点以下の最小桁数を指定しています。

## ◆ 問題

---

- ① int 型変数に 12、double 型変数に 3.3 を入れて  $12 \div 3.3$  を小数点 3 桁まで出力してください。
- ② `printf("¥n");` と画面に出力してください。(ヒント:¥¥n)
- ③では%d と出力してください。